

令和5年度 12月号

めいか

令和5年11月30日

文京区立明化幼稚園

発表会に向けて

園長 池田 克子

冬の足音が近付いてきました。朝晩はだいぶ冷え込むようになり、木々の葉も美しく色付いてきました。先月の親子遠足では、自然豊かな小石川植物園で、親子で大きな葉や色付いた葉っぱや木の実などを見付けたり、鳥の声や風の音など秋の自然を感じたりなど、いろいろな発見や体験を親子で楽しむことができました。幼稚園では、どんぐりを転がして遊んだり、木の实を使って迷路を作ったりなど、自然物を取り入れた遊びを楽しむ子どもたちの姿も多く見られています。

さて、12月9日には年長組の発表会があります。子どもたちはストーリーに沿って、なりきって表現する楽しさを味わいながら劇遊びを楽しんでいます。幼稚園では、教師の作った台本のセリフを覚えさせるのではなく、子どもたちがストーリーに沿って自由に表現している動きや言葉を教師が拾い、組み合わせ、それぞれの学年の発達に沿った経験ができるように構成してオリジナルの劇を子どもたちと一緒に作り上げていきます。

年長組は、絵本などのおおまかなストーリーが分かり、そのストーリーのイメージに合わせて、一人ずつのセリフを自分の言葉で考えて表現します。その中で、自分たちで考えたオリジナルのストーリーに変化させてお話を作ることもあります。また、必要な大道具や小道具、衣装など自分たちで相談して作っていきます。劇の中での大道具の移動や効果音なども自分たちで役割を分担して進めていきます。同じ役の友達や学級の仲間と一緒に力を合わせて作り上げていく面白さや満足感、達成感などを味わえることを大切にしています。このような年長組の取り組みを通して素敵な劇が仕上がってきました。発表会では、各学級の劇だけでなく、学年で歌と合奏も行います。曲調やリズムを感じ、歌い方や楽器や鳴らし方を相談して取り組んでいます。発表会に向けてみんなで力を合わせて頑張っている年長組です。

子どもたちはお家の人が見てくれることを期待して、一生懸命頑張ります。「みんなと一緒にやって楽しかった」「見てもらえてうれしかった」という気持ちが自信となり、次への活動の原動力になります。子どもたちが発表会で十分に満足感や達成感が味わえるよう私たちも関わっていきます。保護者の皆様には表現活動の一端をご覧いただく中で、たくさんの拍手と声援をお願いいたします。そして、お子さんの成長を感じていただけたら幸いです。年長組の発表会の姿を見て、憧れを感じた年中組や年少組は、自分たちもやってみたくて来月の発表会へその思いは引き継がれていきます。

今年もあと1か月。少し早いですが、今学期も幼稚園へのご理解とご協力をありがとうございました。来年もどうぞよろしくお願いいたします。